

小中連携教育プログラム—小学校と中学校の両方の教員免許を取得—

小中連携教育プログラム

小中一貫教育等が推進され、義務教育学校等の設置数は年々増加しています。それに伴い、義務教育9年間を見通した指導・学校運営に対応できる教員を養成するため、小・中学校両方の教員免許を取得できるプログラムを開設しています。

▶取得できる免許状

中学校教諭免許状を既に取得または取得見込みの人は、本プログラム受講により、大学院在学中（2年間）に小学校教諭2種免許状の所要資格が取得可能（小学校教員養成特別コースの学生は、中学校教諭2種免許状の所要資格が取得可能）

▶履修方法

本プログラムの受講者は、学部の教職課程を履修
多くの授業は、受講者が履修しやすいオンライン（オンデマンド方式）で開講

▶授業料

プログラム受講に当たって、授業料の追加負担は不要

▶3つのユニットと対象コース等

- ・ **小学校ユニット（昼間クラス、教職経験のない人等※1）** …小学校教諭2種免許状を取得可能
- ・ **中学校ユニット（小学校教員養成特別コース）** …中学校教諭2種免許状（国・社・数・理・英いずれかの教科）を取得可能
- ・ **現職ユニット（昼間・フレックスクラス）** …小学校教諭2種免許状を取得可能

※免許法第6条別表8適用者

対象コース等		受講可能なユニット	大学院入学前に取得（取得見込み含む）が必要な教員免許状
教育方法・生徒指導マネジメントコース 言語系コース（国語・英語） 社会系コース グローバル教育リーダーコース	教職経験のない人等 ※1	小学校ユニット	中学校教諭免許状
	教職経験者（3年以上）※2	現職ユニット	
理数系コース（数学・理科）※3	教職経験のない人等 ※1	小学校ユニット	中学校教諭免許状
	教職経験者（3年以上）※2	現職ユニット	
小学校教員養成特別コース	3年制コース ※4	中学校ユニット	—
	2年制コース ※4		小学校教諭1種免許状
授業実践課題探求コース	教職経験者（3年以上）※2	現職ユニット	中学校教諭免許状

※1 教職経験3年未満の人を含む

※2 現職ユニット受講者は、中学校教諭として3年以上の教職経験（講師としての経験を含む）がある人が対象

※3 理数系コース（数学・理科）の学生で理数系教員養成特別プログラムを受講する人は、小中連携教育プログラムの受講不可

※4 小学校教員養成特別コース（3年制コース・2年制コース）の学生で、中学校教諭免許状（教科は問わない）を取得（取得見込みも含む）している人は、小中連携教育プログラムの受講不可